

森友・加計学園疑惑、「桜を見る会」への後援会員の招待という税金の私物化、アメリカからの武器の爆買と中東海域への自衛隊艦船の違憲派遣、沖縄・辺野古の基地建設、原発の再稼働や避難民への無政策、消費税増税、憲法改憲への執念など安倍政権の憲法こわし、民主主義こわしが止まりません。

1月20日から始まった通常国会での安倍首相の施政方針演説は、国民の疑惑に誠実に応えようとする姿勢が全くみられないものでした。このような首相に日本の未来は託せません。一刻も早く首相を退陣に追い込み、憲法を生かす政治を行う政権の樹立が求められています。

2019年7月に行われた参議院選挙で「野党統一候補西田一美さんを国会に送ろう」と北和センターに結集した市民は、選挙後も参院選の総括や憲法を生かす活動の交流など行ってきました。

いつ衆議院解散もありうるという政治状況を受けて、様々な活動や要求運動をすすめている市民が集まり交流の場を持ちたいと右記の日程で集会を行います。

お忙しいとは思いますが、是非参加していただくようお願いします。個人の参加も大いに歓迎です。

市民運動の交流集会

(衆議院選挙で野党統一候補の擁立を目指す市民交流会)

日時:2020年2月20日(木)18時から20時

場所:奈良県文化会館第3会議室

目的:安倍政権を退陣に追い込み、「立憲主義にもとづく政治」を求める市民の交流を行います。

内容:18:00

開場

18:20

基調報告

交流

まとめ

20:00

終了

呼掛け人2020年1月25日

森川 満(奈良県労働者交流協議会代表)・坂下淑子(平和を求めるおばちゃん会代表)・深澤 司(奈良革新懇事務局長)・佐川愛子(九条の会奈良県ネットワークnara9jyonokai@gmail.com)